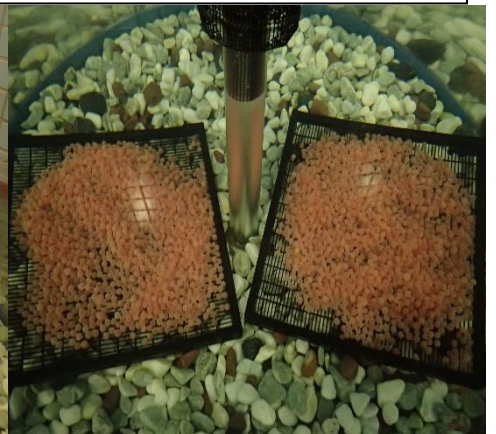




11月18日(水)、新井田川漁業協同組合様より、今年もご協力をいただきシロザケの受精卵をいただきました。サケ孵化場へシロザケの受精卵を受け取りに行き、マリエン トへ帰館後、水槽に入れる作業を行いました。卵がこぼれ落ちないように慎重に、ゆっくり水槽の中の黒い網の上に卵を乗せていきます。

この黒い網は、大事な役割をしていて、孵化後、稚魚たちはこの黒い網の間をすり抜けて、下に敷いている玉石の間に入り込み、しばらくの間身を潜めます。無事孵化が終わると、この黒い網の上にはきれいに卵の殻だけが残るので、そのまま水槽から網ごと取り除けば、水の汚れにも繋がりません。



たまごの表面に見えるこの黒い小さな点がサケの目です。

今回頂いた卵は、10月19日(月)に採卵されたもので、約3,000粒の発眼卵を頂きました。卵に黒い小さな点が見えますが、これは、サケの目です。この状態の卵を発眼卵と言います。これから無事に孵化するようにしっかり飼育を行っていきます。

さあ、今年度のサケ成長日記はじまりはじまりー！